

## 美濃市古城山環境保全モデル林活用イベントを開催しました

2月26日（日）、美濃市吉川町にある古城山環境保全モデル林（ふれあいの森）で、古城山環境保全モデル林連絡協議会主催による「しいたけホダ木づくり体験」が開催され、美濃市在住の方を中心に21名（うち子供9名）の方に参加いただきました。

作業は、あらかじめ伐採しておいた原木（80cm程度に玉切りされたもの）を参加者全員で道まで運搬し、軽トラックに乗せ、管理棟の近くまで運搬します。長さを80cmにしているのは、使い終わった時に、半分にすると薪にするのに適当な長さ40cmになるためとのことでした。

広場では作業内容の説明を聞いた後、家族単位で原木に穴をあけます。今回はお子さんも参加いただいているので、安全性のある手動のドリルを使って穴をあけました。

原木1本当たり約30個の穴をあけ、そこにシイタケ菌のもととなる駒菌を金づちで打ち込みました。店頭で購入できるものは異なり、やや太いものや細いものもありますが、ホダ木作りを実感できたのではないのでしょうか。原木が太いと重くなり扱いが大変ですが、皆さん工夫して行っていました。



【伐採した原木の運び出し体験】



【作業の説明を聞く】



【原木に穴をあける】



【出来上がったホダ木】